



波佐見町陶芸の館・観光交流センター
波佐見町の観光交流の拠点施設。1階の「くらわん館」では地元特産品の販売や町内36社のメーカー・商社の器を展示販売し、2階は波佐見焼の資料館になっています。



やきもの公園
古代から近世にかけての世界を代表する窯12基を再現した公園。日本古来の野焼き窯や登り窯をはじめトルコやイギリスのれんがができた美しい窯など、さまざまな形の窯が展示されています。



故福田清人生家跡
名誉町民で、国際アンデルセン賞なども受賞した小説家・児童文学者の故福田清人が5歳まで育った生家跡。現在改修中で、完成後は民泊や展示施設、ワークスペースなどとして一般開放される予定です。



つたえるけん 波佐見町

多くのやきものファンが集まる波佐見焼のまちで、人にも、環境にも優しい地域おこしが進行中です

今日のつたえるひと **小橋 康之**さん

京都府出身。服飾関係の会社に勤務後、1995年ニュージーランドに渡り、2021年帰国。同年12月、波佐見町地域おこし協力隊として赴任。古民家やキャンプ場の企画運営、観光・波佐見焼の情報発信などを中心に活動中。



西の原地区
昭和初期の木造洋館として国の登録有形文化財に指定されている波佐見町講堂のほか、波佐見焼の旧製陶所の建物を利用した雑貨店やカフェ、ボルタリング体験施設などがあります。



波佐見町歴史文化交流館
2021年7月に古民家を改修してオープン。歴史と文化を伝え、貴重な文化財を展示・公開する施設です。仏教やキリスト教にまつわる石造物や古文書類をはじめ、波佐見青磁やくらわんか碗、コンプラ瓶などさまざまな波佐見焼を紹介しています。



陶郷 中尾山
波佐見焼の窯元が集まる地区で、れんが造りの煙突、昔ながらの路地裏などが残っています。18の窯元の作品を一堂に集め展示・販売している中尾山交流館、陶芸体験・宿泊ができる中尾山伝習館などもあります。

波佐見焼の廃石こう型を再利用 サステナブル(持続可能)な 活動を広げたい

27歳の時、日本とは違う世界を見てみたいという気持ちからニュージーランドに渡り、ホテルや飲食関係で働いた後、2001年からは日本食レストランやすしの持ち帰りの店を経営していました。現地が一番影響を受けたのは環境に対する意識です。ニュージーランドの人たちはすしに付ける小さなしゅうゆ入れさえゴミになるからと受け取れません。プラスチック製のレジ袋にいたっては、使用も販売も国の法律で禁止されています。私も長年住むうちに環境への関心が高くなりました。

波佐見町地域おこし協力隊の活動の中で、現在力を入れていのが、波佐見焼の製作過程で毎年約700トンも廃棄されている石こう型の再利用です。波佐見町ではすでに廃石こう型を土壌改良剤として再利用する地域内循環の取り組みを始めていますが、それに加え、廃石こう型を使ったオリジナルのインテリア商品や日用雑貨を開発し、波佐見の新しい特産品にしようと頑張っています。

昨年11月、「サステナブルイベント」と題して、廃石こう型を使ってプラントー



ワークショップの様子

やキャンドルホルダーなどを作るワークショップを開催したところ、5日間で900人以上の方に参加いただきました。また、その時に作ったキャンドルホルダーを鬼木棚田のライトアップイベントで使用したところ、温もりのあふる灯りが大変好評でした。開発した商品は波佐見焼のE.C.O商品として販売していくほか、廃石こう型を使ったものづくり体験を観光プログラムに盛り込み、「循環の輪」を広げることを目指しています。

波佐見町はやきもの里として魅力ある町ですが、これにサステナブルな要素が加われば、もっと素敵な町になると思います。今後も波佐見の魅力向上のために私ができることに取り組み、新しいことにも挑戦していきます。

**産地ならではの品揃え
2022波佐見陶器まつり**

大型テント内に波佐見焼の約80店の窯元・商社が出店し、多くの買い物客にぎわいます。通常の3~4割引での販売もあるほか、出店者対話しながら器探しが楽しめます。



会場/やきもの公園(波佐見町井石郷)
日時/4月29日(金)~5月5日(木)9~17時
問合せ:波佐見陶器まつり協会
☎0956-85-2214

**本物の波佐見の暮らし・文化に触れる
体験プログラム『とうのう』**

波佐見町に息づく暮らしや文化をまるごと味わえる体験プログラム。『とうのう』は陶磁器の「陶」と温泉の「湯」、『のう』は農業の「能」が由来。約20コースのプログラムの中に、今春から廃石こう型を使ったエコ植木鉢作りも加わりました。



詳細はウェブサイトで公開
問合せ:波佐見町観光協会
☎0956-85-2290

波佐見町のお土産

波佐見陶箱クッキー
波佐見焼の廃石こう型を土壌改良剤として再利用し、その田んぼでできた米粉と波佐見の食材を組み合わせたクッキーを、波佐見焼の器に詰めています。グッドデザイン賞と長崎デザインアワード2021金賞を受賞した大人気のお土産です。



オンラインショップでも販売中
<https://info965.stores.jp/>
問合せ/波佐見町観光協会
☎0956-85-2290

表紙のはなし『**鬼木棚田**』
おにぎ
虚空蔵山の麓に、何十段も重なるように棚田が広がる景勝地。日本の棚田百選にも選ばれています。9月には「鬼木棚田まつり」が開催され、100体以上の趣向を凝らした「かかし」が登場します。